

公民館講座を開催しました

親子竹馬作り教室

7月24日、和紙の里・休憩所において、『親子竹馬作り教室』が開催されました。

当日は暑い日でしたが、休憩所は風通し良く、汗もかかずに制作に取り組むことができました。

参加者は、竹馬作りが全員初めてとのことでしたが、関根高義さん、平野高太郎さん、関根繁夫さんから、作り方の手ほどきをしていただきながら、親子で力を合わせ作り上げていきました。



その後、和紙の里の庭で、出来上がった竹馬に乗って遊んだり、また、用意していただいた三角車に乗って遊んだり、親子で楽しい時間を過ごしました。

すまんじゅう作り教室



8月6日、コミュニティセンター「やまなみ」の調理室において、『すまんじゅう作り教室』が開催されました。

開催前々日まで涼しい日が続き心配していましたが、前日から暑さも戻り「す」の発酵に適した気温になりました。あんこを入れて丸めてから、数分ほどよくもえ、ふかすとお肌つるつるのすまんじゅうが出来上がりました。

質問コーナーでは、あんこの上手な作り方や「す」の発酵の目安など熱心に聞いていました。

伝統の和紙で卒業証書を作成

東秩父中学校3年生38人の卒業証書漉きが7月27日に和紙の里製造所で行われました。

細川紙技術者協会の方の指導を受けながら、来春の卒業式で授与される卒業証書を一人ひとり丹念に、心を込めて漉きました。

最初に、作成手順の説明を受け、その後順次練習用の舟で指導を受け、水のすくい方や漉き桁の重さなどを体感し、本番では真剣な表情で取り組んでいました。はじめは緊張した様子でしたが、紙漉きが無事終わるとホッとした表情を見せていました。



かかしを設置しました—東秩父中学校—



7月26日、みどりの学校ファーム推進事業により、東秩父中学校生徒が作成したかかしを生徒会役員および学級委員の生徒たちが関根高義さん宅（御堂）の田んぼや道路の畔道へ設置しました。

さまざまな表情をしたかかしが並び、夏の暑さに負けずにスズメからお米を守ってくれることでしょう。